

劔岳にチャレンジ

- ㊦ よい心と体をつくろう。
- ㊦ ルールを守り、仲間を思いやろう。
- ㊦ もんを出し合い、よく考えよう。

☆がんばった中央っ子に

「金」メダル！☆

校長 廣 島 晃

新型コロナウイルス感染症の感染者数はかなり少なくなり、旅行や飲食などの経済活動も戻りつつあります。しかし、新たなオミクロン株の感染が少しずつ広がるなど、まだまだ安心できない状態にあります。日常の学校生活でも、引き続きマスク・手洗い・3密回避など、感染症対策をしっかりと行っていきます。

ところで、先日、「今年の漢字」に「金」が選ばれました。オリンピックでの日本選手の「金」メダルラッシュのほかにも、メジャーリーグの大谷選手のMVPや将棋の藤井竜王の4冠など、いろいろな分野で「金」字塔が打ち立てられたことが理由のようです。学校でも「劔岳にチャレンジ」の合言葉のもと、子供たち一人一人が「勉強や運動をがんばる」「あいさつをしっかりと行う」「毎日歩いて登校する」などの目当てに取り組みました。そして、成果が出始めている子供も多いようです。こうした目当てに向かって継続的にがんばる姿こそが「金」メダルに値するのではないのでしょうか。今後も続けてほしいと思います。

<2022年 「壬寅」 について>

さて、来年の十干は「壬（みずのえ）」、十二支は「寅（とら）」で、これを組み合わせた干支「壬寅（みずのえとら）」には、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるという意味があるそうです。来年こそは、コロナ禍が終息し、マスクを外して歌ったり、友達と握手したりすることができるような生活に戻り、活気のある一年になることを願っています。

